

ゼロアップセンター アンビアン便り 3月 2010年

徒然なるままに……

世界では、地震・津波・ハリケーン・豪雪などの自然災害といわれている現象が続いています。そして社会(政治&経済、科学界、医学界)も大揺れですね。ここしばらく、大きなエネルギーの解放と浄化がおきているのだとか。でも、辛いですね。私達は必然な変化の時代にいます。原因不明のだるさ、眠気、寒気、節々の痛み、発熱 などなど体調に異変を感じている人。

身近な人間関係で きついテーマを直視せざるを得なくなっている人。

身体の症状や心の動き、社会状況も、地球の営みも、全てが自然なバランスを取り戻す為に地球も社会も人も三位一体のデトックス中(浄化)のようです。

一方、日本ではとりあげられないが、明るいワクワクニュースも結構多いのですよ!

『夜明け前』が一番暗いのです。アンビアン仲間である皆様はもう感じておられるでしょう、そう、『夜明け』が近い!! **希望と信頼**(宇宙&自己への)が鍵でしょう。心強いことに、PZWはその鍵を握っています。協力のハーモニーを響かせ、“JOY”と“分かち愛”の心で、よりスムーズに夜明けを迎えましょう。では、2月号の続きです。

新しい生物学が明かす『心の力』 ー後遍ー

ブルース・リプトン博士： 2009年平和賞受賞記念講演

『思考のすごい力』著者(PHP研究所発行)

人間の心には2つの部分があります。それは意識下の心と潜在意識下の心であり、両者は非常に異なった特性を持っています。意識下の心は、前頭前皮質に関わっており、私達のアイデンティティ、本体あるいは魂の拠り所であり、創造的な心です。健康になりたい、成功したい、愛のある生活がしたいといった希望や願望の源であり、「プラス思考」を司る心です。意識下の心は過去、現在および将来の経験のいずれにも焦点を合わせることができます。

一方、脳のほかの部分を占める潜在意識下の心は、記録再生装置のようなもので、本能や後天的に獲得した習慣などのプログラム化された行動のデータベースです。ボタンを押すと潜在意識は以前に身に付けた反応を自動的に演じます。10年前に身に付けた習慣が、あたかもたった今習ったかのように作動します。しかも、潜在意識の情報処理能力は意識下に比べて100万倍も大きいのです。

では、潜在意識のプログラムはどこから獲得されるのかというと、一部は本能と呼ばれるプログラムであり、そのほかは観察され、記録された生活体験に由来します。行動様式のダウンロードと外界に対する適切な反応を促進するために、6歳までの子どもの脳は低周波数脳波(デルタ波およびシータ波)で働くように設計されており、催眠トランス状態で作動します。穏やかな意識の脳波(アルファ波)は6歳頃に現れ、12歳頃にはさらに精神集中的な意識の脳波(ベータ波)が支配的になります。

6歳までの子どもは無意識に他人の行動をダウンロードし、自分自身の行動としてプログラムします。また、この催眠期に子どもは自らに対する考え方を両親から聞いて獲得します。他の人たちの放った言葉が直接潜在意識の中に記録され、自分は愛に値するか、価値があるか、能力があるかといった自己評価となり、目に見えない習慣として自動的に演じられるのです。

ここで大きな問題があります。脳の活動を見ると、私達が生きている時間のうち、意識下の心が働いているのは5%の時間だけで、残りの95%の時間は潜在意識下の心の習慣によって支配されていることが神経科学で明らかにされています。つまり、自分の人生を生きているようで、他の人たちから与えられた目に見えないプログラムで生きている場合の方が多いのです。このことがわかれば、私達の人生は変わります。

まず理解しなければいけないのは、親というものが本当に貴重な役割を果たしているということです。親が子どもに発する言葉一つ一つすべてが重要なのです。その子の発育、その子の将来、そして私達の世界の未来にとって重要なのだということを認識しなければなりません。

私達はみな力強い生物であり、健康かつ幸福で愛情に満たされた人生を創造する機会を持っています。遺伝子を変えることはできなくても、プログラムを変えることはできるのです。知ることには力です。自分自身を正しく知れば、プログラムを変え、自分の人生も世界も変えていくことができます。この世界に平和と調和をもたらし、地上の楽園をつくることのできるのです。

リプトン博士の思考とDNAの関係と同様に“科学とスピリチュアルの融合”を感じさせてくれるガストン・ネサーンの発見した微小生命体、ソマチッド(詳細は稲田芳弘著書『ソマチッドと714Xの真実』を読んでね)。“病は氣から”を実証するゼロアップのPZW<意識情報・エネルギー療法>と驚く程共通点が多いのです。生命科学界も大変革中です(昨年3月号も見てね)。

ゼロアップセンター アンビアン

豊中市向丘2 - 10 - 7 - 202

TEL 06 - 6854 - 8810

E-MAIL zero@anbian.jp

ホームページ <http://anbian.jp>